

健康経営への取り組み

《茨城三菱自動車販売株式会社 健康経営宣言》

茨城三菱自動車販売株式会社は、1957年に設立、創業60年を超える歴史と伝統のある会社です。私たち茨城三菱自動車は、創業以来、地域の皆さまと共に歩み、自動車の販売を通して少しでも地域の皆さまのお役にたちたいと願って活動してまいりました。

その活動を支えているのは、茨城三菱自動車で働く全ての社員です。

茨城三菱自動車では、社員と家族の心身の健康を重要な経営資源と考え、働く全ての社員が『いきいきと豊かで快適・健康な社会生活を過ごし、地域経済の発展に貢献する職場・環境づくり』に取り組んでいきます。

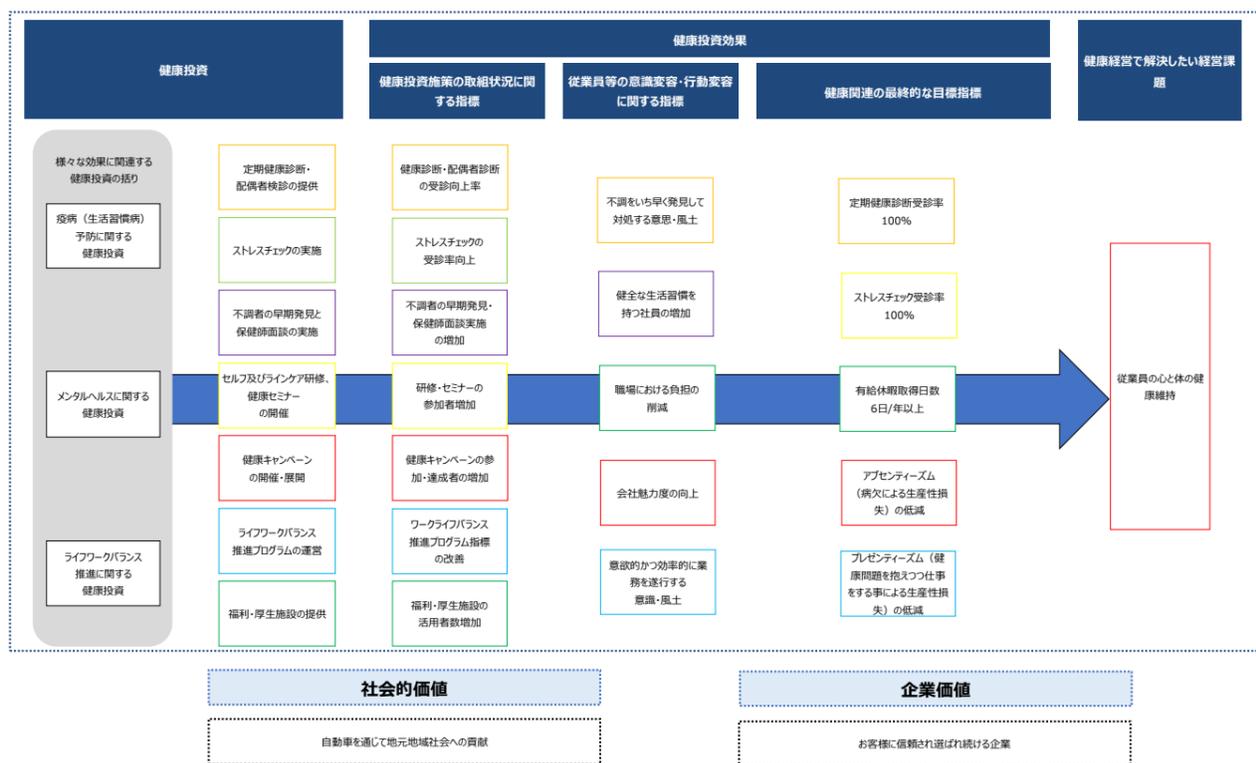
『茨城三菱自動車で働く全ての社員の心身が健康であること』こそが、全ての源であり、地域の皆さまのお役にたち、茨城県の発展・活性化につながっていくものと信じております。

その実現に向けて、次の100年を目指して“健康経営”に取り組むことを宣言いたします。

2017年1月

代表取締役社長 木村 英明

【目的】健康経営に取り組む目的・意義を理解し、社員がいきいきと豊かで快適・健康な社会生活を過ごし、地域経済の発展に貢献する会社を目指します。



健康経営取り組み体制

経営者 (代表取締役社長)	管理監督者 (営業本部長・労組)	推進責任者 (営業本部・事務部・各店長)	全社員
「トップダウン」で推進	職場環境の改善・快適化を推進	取り組みの推進と定着化の促進	自らの健康度の向上 (健康保持義務) 両立に向けた自助努力



産業医・健康保険組合	役員会・店長会議・事業計画説明会
連携を取りながら推進	定期的に進捗状況を報告

運動機会の推進に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・社内運動会・毎朝のラジオ体操・管理アプリ使用の推奨 ・つごもり会（ゴルフ）・麓歩会（ハイキング）・地域マラソン大会の参加・禁煙デーの設定